



京機会ニュース

No. 36 平成27年(2015年)号

京機会事務局

〒615-8540 京都市西京区京都大学桂 C3棟b棟4階 (b4S13)

TEL&FAX:075-383-3713 URL:<http://www.keikikai.jp/>



京機会総会のご案内

～ 日本の匠に出逢う ～

平成28年度の京機会総会は、吉田キャンパスにて、平成27年11月7日(土)に開催いたします。

今回は、本年3月、旧2号館跡地に完成した「国際科学イノベーション棟シンポジウムホール」を会場とし、<総会～特別講演会～集合写真撮影>までこちらで開催いたします。



昨年度より、京機会の本部総会は、年1回秋季に開催しております。京都大学ホームカミングデーと同日開催として双方のイベントを十分にお楽しみいただけるスケジュール構成となっております。

■ **特別講演会**は、日本人の鮮やかな色文化を伝統的な日本古来の植物染料により現代に蘇らせ、近年、国内のみならず海外からも注目を浴びておられる染織史家・吉岡幸雄氏(「染司よしおか」主宰)に「色を創る～技と伝承～」と題して、ご講演いただきます。



～ 京都の染織史家 吉岡幸雄と染色工房の公式サイトより ～

■ **懇親会**では、昨年度ご好評をいただきました「京料理 八寸弁当」を、さらに内容を充実させてご用意いたします。

当日は、会場で「飾り切り実演」も、披露いただきます。どうぞお楽しみに。

本年も会員やご家族の皆様が十分にお楽しみいただけますよう充実した開催に努めます。**皆様のご参加をお待ちしております。**



● 詳細はP. 3をご覧ください。



支部活動優秀賞

～ 開催行事を振り返って ～

京機会には、現在、5つの支部と「東北の会」があり、各支部が趣向を凝らした大変興味深い内容のイベントを開催いただいております。

平成27年度(H26.11.1～H27.11.6)も、数多くの支部企画が開催されました。

本年度の京機会総会では、ご好評だった支部企画をみなさまと振り返ります。

支部の各種行事は、支部の垣根を越えてご参加いただける形になっており、多くの企画で会員ご家族のご参加も歓迎しております。

● これからの各支部開催行事は、P. 9～P. 16ならびに同封の別冊案内をご覧ください。



京機会名簿

～ 最新名簿は来春発刊です ～

3年毎に発刊の「京機会名簿<最新CD版>」は、平成28年2月に完成予定です。

平成25～27年度会費完納者には、名簿贈呈いたします。

今回の返信内容が、最新名簿に反映されます。各位におかれましては、同封用紙記載のデータ内容をご確認の上、最新データへの更新をお願いいたします。

● **名簿データ変更は、京機会HPまたは返信ハガキにてお願いいたします**：<https://keikikai.securesite.jp>



修士修了パーティー

～ 笑顔の旅立ち! ～

京機会では、毎年3月の卒業式・修士修了式での記念写真撮影と共に、修了式当日には、修了パーティーを主催しています。平成27年度は、3月24日に来賓に小谷前関西支部長をお迎えし、桂キャンパス内レストランで開催しました。終始笑顔溢れる会でした。



● 卒業式・修了式の記念写真はP. 17をご覧ください。

会長挨拶

2014年11月の総会で、松久前会長のあとを受けて会長に就任しました藤原です。

京機会は、諸先輩方の努力と工夫で世界一の学科同窓会になりました。

本部体制・事務局の常設・支部の編成と、各支部活動の活発化により、多数の方々の参画を得て各種活動を実施しています。

一般のOB会とはひと味違う京機会の特徴として、現役学生と連携しての工場見学会や、企業との交流会、京都イノベーション・リソース●の活動など、枠にとらわれない種々の企画が挙げられます。更に昨年からはそれらを更に広げ、京機会のシニアポテンシャルを活かした社会貢献活動を開始したことは特筆すべきと言えます。

1年前の会長就任以来、各支部の皆さんと直接お会いし、活動にも参画させていただいて分かったことは、各支部の方々がそれぞれの場の特徴を活かし楽しみながら会の活発化を工夫されているということです。(例えば、中国四国支部と九州支部の総会関連行事の合同開催や社会貢献、関西支部の各カフェ活動など。)

ところで京機会には、学生組織のSMILEを含めると大きく分けて3つの世代グループがあると思います。これらのグループごとに、OB会に対して期待することも自ずと異なると思います。

1. 学生

社会人としてステイタスを持った京大機械の先輩との個別の親密な人脈形成の機会

2. 社会人現役世代

社会での活動人脈の形成、あるいは仕事を離れた息抜き、同好の士や家族を含めた交流の場

3. リタイヤエイジ

社会におけるシニアとしての社会貢献、後輩への思いやりの発揮や余暇活動の場



などが挙げられます。もとより今までの活動もこれらのニーズを形にしてきたものですが、層別にスポットを当ててより充実させていきます。

そのための具体的な活動として以下のようなことを計画していますので、皆様の企画アイデアを募集するとともに積極的な参画をお願いします。

1. 名簿発行

今年は3年に1回の名簿発行年です。OB会の第一目的でもあります。有効活用とその継続のために、個人や企業のご協力をお願いします。

2. 更なる組織充実

・「東北の会」が平成26年4月に発足しました。他支部との交流や、地区会の充実をサポートしていきます。

・関東地区には企業関係だけでなく官公庁に在籍するOBの方々も多数いますので、人脈形成を計画したいと思います。

3. 京大機械系OB会らしい活動として

・KARTの応援・支援の充実

・出前授業等、社会貢献活動の更なる実行

・教室OB会と京機会との連携クローズアップ(関連教室毎の合同OB会や、教員との懇談会開催等)

4. 年度活動優秀賞の表彰

支部活動の中で、年間を通じて最も素晴らしい(あるいはおもしろい)活動を自薦していただき、幹事会で選出、総会で表彰します。

「会」は一人でも多くの人が参画し、ああよかった、ああおもしろかったと言ってもらうのが最大の目標です。皆さんのアイデアをいただきながら、より充実した京機会にしたいと思いますので、益々のご協力をお願いします。

京機会会長 藤原 健嗣 (S44)

●京都イノベーション・リソースは、京機会会員有志が作ったNPO法人です。活動は前号(No35)でご紹介しております。

京機会名簿発行のご案内



会員名簿の発行は、京機会の大きな事業の一つです。名簿は3年毎に発行しており、現在、平成28年2月の発行に向けて、準備を進めております。

最新名簿(CD版)は、京機会年会費平成25年度～27年度分完納の会員各位に無料で贈呈いたします。

冊子体版の名簿をご希望の方には、有償(4,000円)で頒布いたします。

平成27年12月17日(木)までに京機会事務局までE-mailかTEL・FAXでお申込み下さい。

具体的な申込方法は事務局より別途ご案内します。

今回発行の名簿(CD版)にも、個人情報保護のため、前回同様パスワードをかけております。

贈呈対象各位には、このパスワードをお知らせするはがきをCDとは別にご用意いたします。

<お願い>

京機会名簿は、会員相互の連絡を図るための貴重な資料ですが、同時に大切な個人情報が含まれております。取り扱いを誤ると会員の皆様に、ご迷惑をおかけすることになります。このため、過去の名簿を処分されますときは、十分ご注意くださいようお願い申し上げます。

平成28年度 京機会総会開催のご案内

本大会を下記により開催いたします。出席下さいますようご案内申し上げます。
本年度も京大ホームカミングデーと同日開催です。ご家族の参加も歓迎いたします。

日時：平成27年11月7日(土) 14:10~19:45

会場：＜総会・講演会・特別企画＞

京都大学 国際科学イノベーション棟 5F「シンポジウムホール」

＜懇親会＞ 百周年時計台記念館 2F「国際交流ホールⅢ」

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 電話：075-753-2285

行事：＜大会受付＞ 13:40～ シンポジウムホール 前

1. 京機会総会 14:10～15:35

＜ティーブレイク＞ 会場横のホワイエで、講演会までの間、ご一服いただきます。

2. 特別講演会 15:50～16:50

「色を創る ～技と伝承～」

吉岡 幸雄氏 ＜ 染屋「染司 よしおか」五代目当主 ＞

＜ご経歴＞ 日本古来の染色法による古代色の復元、東大寺等の伝統行事、国宝修復など幅広い分野への貢献・功績によりNHK放送文化賞受賞など数多くの署名な賞を受賞されている。『源氏物語』が著されて一千年という記念すべき平成20年には、平安王朝の多彩な「襲の色目」を五十四帖に沿って再現した『源氏物語の色辞典』を刊行され、翌年、京都府文化賞功労賞を受賞。

3. 集合写真撮影 16:50～17:00

4. 懇親会 17:15～19:00



昨年、みなさまにご好評でした世界無形文化遺産「和食」の八寸料理を、今年も懇親会にてご用意いたします。

今宵も京機会関係者が絶賛する仕出し割烹店「大忠」の匠の技とお味をみなさまご堪能下さい。今回は日本料理の盛付の美しさの一つでもある「飾り切り」の技を、店主よりご披露いただく時間も設けております。

＜ご家族向け特別企画＞

京機会総会開催時間（14:10～15:35）は、会場横のホワイエで、ご講演者の工房の日常を克明に記録したドキュメンタリー映画「紫」のDVDをパソコンを使って上映します。是非ご視聴下さい。

「「紫」 色に魅了された男の夢」 14:10～15:30

植物染により日本古来の鮮やかな色文化を再現することに挑戦し続けている染司よしおかの吉岡幸雄・福田伝士の情熱を追ったドキュメンタリー映画。



化学染料を使わない
植物だけの色

～自然の植物から抽出された色には『温かさ』や『命の源』を感じさせる深みがある。～

染司よしおか五代目当主
染織史家・吉岡幸雄



会費（懇親会費）：一般会員 5,000円 学生会員 1,000円
同伴者（高校生以上） 1,000円 （中学生以下）：無料

- **ご家族の参加も歓迎いたします。** ご家族参加の場合は、大会参加申込時にその旨ご回答下さい。
- **自由な服装でお越しください。**
- **10月23日(金)までに、同封のハガキもしくは、京機会HP (<http://www.keikikai.jp/>)からの参加申込をお願いします。**（但し、二重受付登録防止のため出欠回答はどちらか一方でお願いします。）

ゴルフ大会 <コンペ名：第7回京機会ゴルフカフェ>のご案内

関西支部「京機会ゴルフカフェ」のご協力により、京機会総会翌日の11月8日(日)に、下記のとおりゴルフ大会を開催します。多数のご参加をお待ちしております。

1. 日時：平成27年11月8日(日) 9:10集合 9:46 スタート(ON, INに分かれて計4組)
2. 場所：新大阪ゴルフクラブ
〒618-0003 大阪府三島郡島本町尺代128 TEL:075-962-0055
● JR高槻駅8:30出発の送迎バスがあります
3. 内容：
 - (1) ゴルフコンペ (18ホール、ナビ付乗用カートによるセルフプレー、ダブルペリア戦)
 - (2) 表彰(優勝、2位、3位、7位、10位、ブービー、ドラコン、ニアピン) および懇親会(近況報告、情報交換)
4. 参加費：¥15,050消費税込(各自払い)
プレーフィー+限定昼食券+会食(ワンソフトドリンク付) 商品代 2,000円は、別途現地徴収します。
5. 募集定員：16名(1組4名で4組)
● メールで先行案内しておりますため、既に定員となっている場合がございます。ご容赦ください。
6. 申込：京機会HP<<http://www.keikikai.jp/honbu/gyouji/gyouji.html>>よりお申し込み下さい。
7. 幹事：関西支部 京機会ゴルフカフェ 橋永 雅夫(S50)

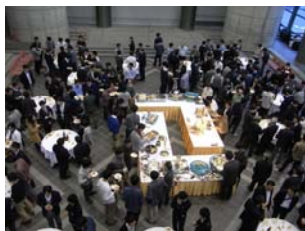


～ 京機会ゴルフカフェ ～

京機会ゴルフカフェでは、ゴルフプレーの後、懇親会で近況報告や情報交換をして、ゴルフ+αの有意義な時間を過ごしていただきます。他支部の皆様の参加も歓迎いたしております。懇親が目的で、ゴルフの腕は問いませんので(過去のスコアはグロスで70台から110台まであり)、奮ってのご参加をお願いします。

学生と先輩との交流会にかかるお知らせ

来年3月4日(金)に、京都リサーチパーク(会場)で開催します!



今年度の「学生と先輩との交流会」も、平成28年3月の平日に開催いたします。会場は、京都リサーチパーク(京都市下京区:JR丹波口より徒歩5分)です。参加案内は、11月上旬に京機会会員所属企業宛に郵送予定です。昨年度は、早々に参加定数に達し、今年度も早期に満員になることが予想されます。お早目の申込をお願いいたします。なお、案内がお届けできていない企業もございます。本交流会にご興味をお持ちいただいた場合は、京機会事務局までご連絡下さい。

京機会・京機学生会SMILE 学生と先輩との交流会のお知らせ

学生会員諸君!

学生会員の多数の参加をお待ちしています。

詳細は、京機会からのE-mailや電光掲示板・ポスターにて確認下さい。

日時：平成28年3月4日(金)
交流会：11:00～16:45
懇親会：17:00～19:00

< 9月現在の予定です。時間変更になることもあります。>

会場：京都リサーチパーク(KRP)
懇親会費：1,000円

早期申込みの場合は、懇親会費は500円!



～ 学生と先輩との交流会とは ～

本交流会は、学生が社会における「現実」を知る教育活動の一環として、1999年より実施しております。本会は、京機会会員である先輩から、在学生に対し、大学における勉強と実社会との仕事の関係、仕事のやりがい・心構えなどを話していただいております。例年、学生の関心も大変高く、勉学の動機づけや将来の方向付けにも少なからず寄与しております。毎年、約100社の企業にご参加いただいております。

平成27年度 京機会総会のご報告



日 時：平成26年11月1日(土)

会 場：京都大学吉田キャンパス

幹事会：物理系校舎(参加者50名)

総 会・講演会・懇親会：

百周年記念ホール(参加者138名)

今回は、ホームカミングデーと同日開催で、吉田キャンパスで開催いたしました。参加者は、ご家族も含め、総勢137名でした。

－ 全体幹事会 －

幹事会では、中部主敬代表幹事(S56)より機械系教室の現状や平成26年上半期活動の概要が報告され、様々な角度から活発な意見が交わされました。今後の京機会活動に関する意見が各世代から出され、熱い議論が交わされました。



－ 総会 －

総会は、時計台の百周年記念ホールに場所を移し、まず中部代表幹事より、総会の年1回開催に伴う会計年度変更の説明がありました。2014年4月1日から同年9月30日までを平成26年度上半期と称し、2014年10月1日から2015年9月30日までを平成27年度として、以後、10月始まりの会計年度といたします。つまり、今回ご報告します京機会幹事会・総会は2014年11月1日に行われたため、平成27年度幹事会・総会ということになります。

松久 寛会長(S45)の挨拶では、京都イノベーション・リソースより寄付された京機会旗2種が紹介されました。新旗はこれから京機会会の新たなシンボルとして各行事で掲示されてまいります。



引き続き、教室の現状報告・教員紹介・上半期活動報告・会計報告が行われ、その後に役員改選にて、藤原健嗣新会長(S44)ならびに新役員が承認されました。

また、新しい活動方針として、「①総会の年一度開催 ②本部役員任期は本日～来年の総会前日(11/7)までとする ③社会貢献事業への取り組みの強化 ④学年・研究室同窓会の支援強化」などが説明されました。



－ 特別講演会 －

休憩を挟んで行われた特別講演では、企業における様々な挑戦的な事業創出の取り組み例が、現場における実感や裏話とともに藤原新会長より紹介され、一つの企業の利益追求のみに留まらない、グローバルな立場からの“これからの”社会のあり方が、論じられました。



－ 懇親会 －

18時からは会場を国際交流ホールに移し、榎木哲夫教授(S56)の司会にて懇親会を開催しました。藤原新会長挨拶のあと、教室代表の北條正樹教授(S54)より、教室の動きや学生の動向などに関して説明があり、平成25年度全日本学生フォーミュラ大会優勝し、26年度も総合2位と好成績を収めたKART代表の菌和希さん(当時4回生)による乾杯の発声、と賑々しく会が始まりました。



その後も、KARTからの活動報告、京機会学生会SMILEの会長後藤崇さん(当時修士1回生)と、SMILEOBの大塚将真さん(H24)によるマジックとジャグリングのパフォーマンスショー、等が続き、大いに盛り上がった会となりました。



懇親会の最後は、京機会代表として千々木亨九州支部長(S54)による挨拶の後、第4代京機会会長 永井将氏(S31)による万歳三唱で、総会を終りました。



<懇親会の風景は次頁へ>



多くの会員ならびにご家族にご参加いただきまして、ありがとうございました！

住所等変更受付ページ

京機会ホームページよりデータ変更連絡が可能になっております。ご登録後、データは事務局にメール配信されるシステムです。サーバー上での管理ではありませんので、セキュリティー面では万全です。ご安心してお使いいただけます。

来年2月発行の最新京機会名簿の掲載データは、12月17日(木)までに、こちらの「住所等変更受付ページ」または同封の返信ハガキやE-mailで京機会事務局までお届けいただきました内容が掲載されます。

最新の京機会名簿データ反映のため、各位には、最新データのご連絡をよろしくお願いたします。



左記ページ
アクセス用
QRコード



住所等変更受付ページ

同窓会開催のお手伝いをします！



京機会の目的は会員の親睦と発展であり、その原点は各卒業年度の同窓会活動にあります。学年同窓会や研究室同窓会開催に際し、京機会事務局は、みなさまの運営に協力いたします。

現在、事務局では、ご希望に応じて、新たに導入した新受付WEBシステムや案内配信・宛名ラベル出力などのサービスをご提供して、既に多くの皆様にもご利用いただいております。

具体的な手続きは、事務局に遠慮なくご連絡ください。

なお、個人情報保護の関係で、関連データ提供に関しては、簡単な規則【学年幹事以外の方からのお申し出には、所定の申請書提出をお願いしています】を設けて運用しています。ご理解の程お願いいたします。



新受付システム画面

- 各種同窓会のご報告は、京機会ニュースP.21～24の「会員ページ」のほか、京機短信でも、随時、最新情報をご紹介します。

平成27年度京機会役員 (敬称略)

◎*は新任、正:は正幹事、副:は副幹事の略

【会長】 藤原 健嗣*(S44)

【副会長】

塩路 昌宏(S50)

鴻野雄一郎*(S44、関西支部)

山西健一郎*(S50、関東支部)

佐々木一衛(S52、中部支部)

稲本 信秀(S52、中国四国支部)

千々木 亨*(S54、九州支部)

児嶋 佑典*(H27、学生会)

【監事】 並木 宏徳*(S44)、平田 誠計*(S43)

森 雅彦(S60)

【代表幹事】 正:中部 主敬(S56)、副:松原 厚(S60)

【会計幹事】 正:西脇 眞二(S61)、副:田中 和人(H6)

【常任幹事】

地区代表幹事:

(関西)田村 憲司*(H元)、(関東)浅田 勉*(S60)

(中部)奥村 和雅(H2)、(中国四国)高橋 一彦*(S58)

(九州)石黒 淳一*(S61)

大学側幹事:

(関西) 正:川上浩司*(S62)、副:今谷勝次*(S58)

(関東) 正:吉田 英生(S53)、副:泉井 一浩(H8)

(中部) 正:田畑 修(S54)、副:鈴木 基史(S61)

(中国四国)正:琵琶 志朗(H2)、副:花崎 秀史*(S59)

(九州) 正:井手 亜里(S52)、副:蓮尾 昌裕(S61)

(名簿担当) 中西 弘明(H4)

(広報:ニュース)正:富田直秀(S54)、副:鈴木基史(S61)

(広報:HP) 泉井 一浩(H8)

(広報:システム) 野中 鉄也*(S55)

(学生会) 岩井 裕(H5)、河野 大輔(H17)

(教室代表:機械系) 西脇 眞二*(S61)

(教室代表:エネルギー) 塩路 昌宏(S50)

(教室代表:情報) 杉江 俊治(S51)

学生会:富山幸一郎*(H27)

【顧問】 久保 愛三(S41)、藤川 卓爾(S42)、

松久 寛*(S45)

【運営委員会】 運営委員長:塩路 昌宏(S50)

久保愛三(S41)、熊澤正博(S43)、鴻野雄一郎*

松久 寛*、稲本信秀、佐々木一衛、千々木 亨

吉田英生、北條正樹(S54)、榎木哲夫(S56)

中部主敬、西脇眞二、松原 厚*

<本部役員改選のお知らせ>

平成28年度本部役員の改選は、11月7日の京機会総会でを行います。上記役員任期は平成27年11月6日までです。

平成28年度京機会学年幹事 (敬称略)

平成28年度学年幹事は下記の通りです。各位には本年度もご協力の程よろしくお願い申し上げます。

京機会総会当日、全体幹事会を、国際科学イノベーション棟5階イベントホールにて、13:00~14:00に開催いたします。

幹事各位には万障お繰り合わせの上、ご出席の程よろしくお願ひいたします。幹事会の詳細案内は、別途お送りします。

| 卒業学年 | 氏名 | E-mail | 卒業学年 | 氏名 | E-mail | 卒業学年 | 氏名 | E-mail | 卒業学年 | 卒業学年 | E-mail |
|-------|-------|-------------|------|-------|-------------|------|-------|-------------|------|-------|-------------|
| 1947 | 若林 瑤 | 1947hyogiin | 1963 | 中川 哲 | 1963hyogiin | 1980 | 奥田 寛 | 1980hyogiin | 1997 | 佐野 智一 | 1997hyogiin |
| 1948 | 岐美 格 | 無 | 1964 | 村田 哲也 | 1964hyogiin | 1981 | 榎木 哲夫 | 1981hyogiin | 1998 | | |
| 1949 | | | 1965 | 池内 健 | 1965hyogiin | 1982 | 矢辺 保行 | 1982hyogiin | 1999 | 藤本 亮 | 1999hyogiin |
| 1950 | 小澤 和雄 | 1950hyogiin | 1966 | 中嶋 邦彦 | 1966hyogiin | 1983 | 永瀬 豊 | 1983hyogiin | 2000 | 小田 豊 | 2000hyogiin |
| 1951 | 大塚 義和 | 1951hyogiin | 1967 | 藤川 卓爾 | 1967hyogiin | 1984 | 榎小路泰義 | 1984hyogiin | 2001 | 土井謙太郎 | 2001hyogiin |
| 1952 | 山本 巖 | 1952hyogiin | 1968 | 来田 浩毅 | 1968hyogiin | 1985 | 洲崎 章弘 | 1985hyogiin | 2002 | 金田 靖弘 | 2002hyogiin |
| 1953旧 | 乾 宰人 | 無 | 1969 | 鴻野雄一郎 | 1969hyogiin | 1986 | 蓮尾 昌裕 | 1986hyogiin | 2003 | 吉富 聡 | 2003hyogiin |
| 1953 | 西田 弘 | 1953nyogiin | 1970 | 各務 嘉郎 | 1970hyogiin | 1987 | 川上 浩司 | 1987hyogiin | 2004 | 安富 亮太 | 2004hyogiin |
| 1954 | 岡崎 順広 | 1954hyogiin | 1971 | 三津田恒夫 | 1971hyogiin | 1988 | 玉川 雅章 | 1988hyogiin | 2005 | 向 朋作朗 | 2005hyogiin |
| 1955 | 田中 道七 | 1955hyogiin | 1972 | 秋山 雅義 | 1972hyogiin | 1989 | 石谷 善博 | 1989hyogiin | 2006 | 嶋本 淳 | 2006hyogiin |
| 1956 | 赤松 映明 | 1956hyogiin | 1973 | 増本 雄治 | 1973hyogiin | 1990 | 川那辺 洋 | 1990hyogiin | 2007 | 長谷川寛晃 | 2007hyogiin |
| 1957 | 坂戸 瑞穂 | 1957hyogiin | 1974 | 田上 眞 | 1974hyogiin | 1991 | 高橋 俊雄 | 1991hyogiin | 2008 | 所 哲哉 | 2008hyogiin |
| 1958 | 野田 忠吉 | 1958hyogiin | 1975 | 塩路 昌宏 | 1975hyogiin | 1992 | 須山 徹 | 1992hyogiin | 2009 | 松本 洋平 | 2009hyogiin |
| 1959 | 中村 陽一 | 1959hyogiin | 1976 | 杉江 俊治 | 1976hyogiin | 1993 | 岩井 裕 | 1993hyogiin | 2010 | 工藤 朋也 | 2010hyogiin |
| 1960 | 矢部 寛 | 1960hyogiin | 1977 | 星出 敏彦 | 1977hyogiin | 1994 | 茨木 剣一 | 1994hyogiin | 2011 | 荒井 未来 | 2011hyogiin |
| 1961 | 井上 恵太 | 1961hyogiin | 1978 | 上原 一浩 | 1978hyogiin | 1995 | 小森 雅晴 | 1995hyogiin | 2012 | 大山 勇巳 | 2012hyogiin |
| 1962 | 吉岡 肇 | 1962hyogiin | 1979 | 坂口 保彦 | 1979hyogiin | 1996 | 泉井 一浩 | 1996hyogiin | 2013 | 姫野 哲全 | 2013hyogiin |

(注1)該当アドレスへ送信すると、学年評幹事の登録メールアドレスに自動転送されます。本内容はある種の個人情報です。

各位にはお取り扱いには十分にご留意下さい。

(注2)アドレスの後ろは、@keikikai.jp をつけてください。

(注3)上記一覧の「E-mail」項目に「無」と記載されている場合、現時点では、本連絡システムはご利用いただけません。

(注4)本連絡システムに対するご質問・ご意見等のご連絡は、京機会事務局 (TEL:075-383-3713 E-Mail:jimukyoku@keikikai.jp) まで。

<学年幹事決定のご報告> 平成27年7月に平成28年度学年幹事の継続就任をお願いし、上記幹事各位にご快諾いただきました。平成28年度の任期は平成27年11月7日~平成28年11月吉日(総会の前日)までです。

京機会平成26年度上半期決算ならびに平成27年度予算

単位:円

| 科目 | 概要 | H26年度上半期予算 | H26年度上半期決算 | (差異) | 備考 | H27年度予算 | |
|----------|-----------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
| 収入の部 | 会費収入 | 4,700,000 | 3,072,714 | -1,627,286 | | 8,385,000 | |
| | (内訳) | | | | | | |
| | 一般会費 | 3,300,000 | 2,724,000 | -576,000 | | 6,775,000 | |
| | 永年会費 | 500,000 | 720,000 | 220,000 | | 120,000 | |
| | 学生会費 | 900,000 | 828,714 | -71,286 | | 290,000 | |
| | 寄付収入 | 25,000 | 456,000 | 431,000 | | 50,000 | |
| | 名連広告収入 | 0 | 0 | 0 | | 0 | |
| | 名簿収入 | 0 | 0 | 0 | | 0 | |
| | 交流会収入 | 1社 @50000 | 0 | 0 | | 5,050,000 | |
| | 行事参加収入 | | 0 | 0 | | 400,000 | |
| | 利息 | 10,000 | 1,155 | -8,845 | | 10,000 | |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | | 0 | |
| | 合計 | | 4,735,000 | 3,529,869 | -1,205,131 | | 13,695,000 |
| | 支出の部 | 通信費 | 45,000 | 44,482 | 518 | | 490,000 |
| 印刷費 | | 0 | 0 | 0 | | 1,125,000 | |
| 人件費 | | 2,480,000 | 2,194,991 | 285,009 | | 5,190,000 | |
| 支部活動費 | | 1,745,000 | 1,716,762 | 28,238 | | 1,800,000 | |
| (内訳) | | | | | | | |
| 関西 | | 500,000 | 635,507 | -135,507 | | 840,000 | |
| 関東 | | 430,000 | 402,709 | 27,291 | | 410,000 | |
| 中部 | | 315,000 | 290,362 | 24,638 | | 290,000 | |
| 中国四国 | | 218,000 | 220,679 | -2,679 | | 220,000 | |
| 九州 | | 182,000 | 177,507 | 4,493 | | 180,000 | |
| その他 | | 90,000 | 0 | 90,000 | | 50,000 | |
| 大会経費 | | 200,000 | 165,820 | 34,180 | | 450,000 | |
| 交流会費 | | 0 | 0 | 0 | | 1,782,000 | |
| スマイル活動費 | | 85,000 | 107,945 | -22,945 | | 360,000 | |
| 機械系教育補助費 | | 310,000 | 126,882 | 183,118 | | 520,000 | |
| 名簿引当金繰入費 | | 0 | 0 | 0 | | 300,000 | |
| 旅費 | | 235,000 | 65,302 | 169,698 | | 670,000 | |
| 会議費 | | 40,000 | 0 | 40,000 | | 220,000 | |
| 会費納入手数料 | | 115,000 | 108,359 | 6,641 | | 220,000 | |
| 業務諸費 | | 130,000 | 148,953 | -18,953 | | 488,000 | |
| 社会貢献費 | | 100,000 | 100,000 | 0 | | 100,000 | |
| 予備費 | 0 | 0 | 0 | | 0 | | |
| その他 | 0 | 1,000 | -1,000 | | 0 | | |
| 減価償却費 | | 19,950 | | | 0 | | |
| 合計 | | 5,495,000 | 4,800,246 | 694,754 | | 13,695,000 | |
| | 当期正味財産増減額 | -760,000 | -1,270,377 | | | | |
| | 前期繰越正味財産額 | 11,823,276 | 11,523,276 | | | | |
| | 期末正味財産合計額 | 10,763,276 | 10,252,899 | | | | |

<会計決算年度変更のお知らせ>

昨年度から、会計年度は9月決算(会計期間:平成26年10月1日～平成27年9月30日)となりました。

平成26年度会計は、上半期決算(会計期間:平成26年4月1日～9月30日)として、特殊対応させていただいております。

会費納入のお願い

平成27年度・28年度の会費の納入をお願いします。

年会費は、従来どおり3,000円です。

平成H27年度<H27.4～H28.3>、平成28年度<H28.4～H29.3>をそれぞれ1年分と考えてご納付下さい。

同窓会を維持し、また、京大の機械系教室の現役・OBが一体となって、日本のものづくりを支える本会の活動は、会員の皆様から納入される会費を基盤にしております。是非、会費納入にご協力下さい。会費ならびに寄付ともに同封の振り込み用紙をご利用下さい。振り込み用紙は返信はがきと一体となって印刷されております。

会費納入の際には、会費最新状況お知らせ欄に記載されている納入状況を今一度ご確認下さい。

●永年会員登録のお勧め

1978年以前ご卒業(60歳以上)の会員は、永年会費6万円を納入することにより、その後の年会費納入の必要はなく、生涯会員サービスを受けられます。積極的にご登録下さい。(但し、登録に際し既払込会費の返金は致しません。)

●インターネットバンキングもご利用できます。

右記の口座に、振込手数料を除いた金額をお振込下さい。(今後、年会費振込手数料は全て京機会負担といたします。(海外送金は除く。))

#口座名は全て「京都大学機械系工学会」です。

せろきゆうきゆう

ゆうちょ銀行 ○九九店(099) 当座預金 0116821

みずほ銀行 出町支店(587) 普通預金 1048630

郵便振替口座 00990-8-116821

●京機会年会費自動引落としのお勧め

各位の振込の手間を省くため、また、事務局の作業を大幅に減らし経費を削減するため、京機会年会費を自動引落としにさせていただくことを、是非お願い申し上げます。

申請の際は、同封の用紙をご使用ください。振込手数料は京機会負担ですので、是非ご利用下さい。

申請依頼書は京機会事務局宛にご郵送下さい。

〒615-8540 京都市西京区京都大学桂 C3棟 4階 b4S13

京都大学工学研究科 機械系教室内 京機会事務局

■年会費自動引落日は8月1日に変更となりました。

●クレジットカードによる会費納入も可能です。

同封用紙の裏面にある「会費納入用紙」に必要事項を、ご記入のうえ、指定連絡先へFAXでお送り下さい。

寄付のお願い

本会では寄付をお願いしております。前号以来、下記に記載いたしました方々からご寄付をいただいております。ご報告申し上げますと共に、厚く御礼申し上げます。

引き続き、皆様方には、寄付へのご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

平成26・27年度寄付者 (H26.8.17～H27.9.4)

森 淳暢 様(1964) 久保 愛三 様(1966)

藤川 卓爾 様(1967) 奥島研究室ご一同様



ゴルフ会のご報告

3月8日(日)に、第15回ゴルフ会を万木城カントリークラブ(千葉)で行いました。晴天のもとに10名が参加しました。熱戦の結果、能勢幸嗣氏(H3)が栄えある優勝杯を獲得しました。(下記写真)

第14回は、昨年9月25日(木)にグレンオックス・カントリークラブ(千葉)にて開催しております。

なお、9月12日(土)に真名カントリークラブ(千葉)にて開催しました第16回ゴルフ会の模様は、次号にて紹介させていただきます。



写真同好会撮影会のご報告

5月9日(土)開催の江の島での第11回撮影会は、お天気も良く、8名の皆様で、いつものように写真を撮りまくって参りました。皆さんは、江の島はもとより、江ノ電の撮影にも熱中しておられました。撮影後は、同好会メンバーご推薦の「しらす丼」をみんなで賞味し、楽しみました。

次回は、11月28日(土)「みなとみらいと中華街」の予定です。今回や第10回(H26年11月22日)をはじめ、参加各位の力作は、「関東支部ホームページ“写真同好会”」に掲載しております。ご高覧ください。

< <http://www.keikikai.jp/shibu/kantou/> >



MOTセミナーのご報告

8月1日(土)に、大阪電気通信大学理事長で、日立グローバルストレージテクノロジーズ等で社長を歴任された、成瀬 淳様(S43)に、「MOTについて考えること〜グローバル事業を成功に導くために〜」のテーマで、第8回MOTセミナーを開催しました。

講演では、グローバル事業を成功に導くために必要になることを30代の技術者向けにお話頂いたほか、iPhone Miniの開発に関しApple創業者のスティーブ・ジョブズ氏と対話した際のエピソードを語っていただきました。

非常に充実した内容をお聞きいただいた出席者からは、会場の都合で打ち切らなければならない程の質問が寄せられ、その後に開かれた懇親会でも、講師との談話に花を咲かせておりました。



第7回(2月21日)は、志田 穰様(H7、(株)クニエ)に、「ウェアラブル等IoTを活用した製造業の革新と進化」とのテーマでご講演をいただきました。

第13回 異業種交流会のご案内

10月23日(金)に、厚木の旭化成(株)にて異業種交流会を開催いたします。案内は京機会HPにて掲載しております。多数の方のご参加をお待ちしております。

第1回 MOT関東支部 パネルディスカッションのご案内

これまで京機会関東支部では、京機会会員が通常の業務環境で習得が難しい知識・思考の習得を促すことを目的として、MOTセミナーを開催してきました。本パネルディスカッションもその一環として、開催していきます。

第1回目の本会では、近年のグローバル化に伴い京機会会員にとっても身近となった、「海外赴任」をテーマとして取り上げます。海外赴任に関し、事前準備や赴任前後の認識の変化、現地での成功体験や失敗談など様々なトピックについて議論頂き、パネリストと参加者の間で体験・知見を共有することにより、若手を中心とした京機会会員の資質向上に繋がります。

本会は、平成27年11月15日(日)に、東京都内にて開催の予定です。案内は京機会HPにて掲載します。皆様のご参加をお待ちしております。

平成28年度 関東支部総会・新年会のご案内

今年度の関東支部総会は、以下の日程で開催します。同封の別冊案内をご確認下さい。詳細は、京機会HPにも掲載しております。

**日時：平成28年1月30日(土)
13:00 ~**
**場所：日立金属 高輪和彊館
(品川駅から徒歩10分)**



春季行事のご報告
～九州支部との合同開催～

日時:平成27年5月23日(土)24日(日)
場所:山口県(山口市・美祢市・萩市)
参加人数:46名

I. 異業種交流会

宇部興産(株) 伊佐セメント工場の見学

- 1) 宇部興産専用道路
- 2) 石灰石の露天掘り鉱山



II. 年次支部総会/講演会

- 1) 活動報告・会計報告・役員改選・規約改正
- 2) 宇部マテリアルズ(株)の事業内容と製品紹介

支部会計報告(平成26年度)

| 収 入 | | 支 出 | |
|----------|-----------|--------------|-----------|
| 費 目 | 金額(円) | 費 目 | 金額(円) |
| 前期からの繰越金 | 914,881 | 春季支部総会 | 212,387 |
| 本部からの交付金 | 220,678 | 秋季地区交流会 | 28,570 |
| | | 振込手数料 | 216 |
| | | 次期繰越金(4/1現在) | 894,386 |
| 合 計 | 1,135,559 | 合 計 | 1,135,559 |

支部役員(平成27年度)

- 支部長 稲本 信秀(S52)
- 副支部長 山田 仁(S54)、田中善一郎(S57)
- 〃 琵琶 志朗(H2)、古屋 博章(S57)
- 監 事 小川 誓(S62)
- 事務局長 高橋 一彦(S58)
- 事務局次長 藤岡 宏規(S55)
- 評議員 岡 宏一(S56)、宇野 義幸(S43)
- 評議員 松浦 正幸(S61)、岩崎 嘉徳(H元)
- 〃 後藤 宏(S63)

III. 懇親会/二次会

宇部72アジススパホテル/ペイザンにて開催
スピーチ・合唱「琵琶湖周航の歌」・万歳三唱

IV. ゴルフ交流会(オフション)

宇部72カントリークラブ/万年池東コース
爽やかな晴天下で9名(3組)が親睦を深める。



IV. 萩・山口観光(オフション)

「花燃ゆ」のご当地にて、松下村塾・伊藤博文旧宅・萩城下町・萩反射炉などを見学。
菜香亭で昼食、明治～昭和の有力政治家の書。
瑠璃光寺(五重塔)で西の京の文化に触れる。
SLやまぐち号に乗車、哀愁ある汽笛を聴く。



●九州支部と合同開催しました春季行事の様子は、九州支部報告(P.12)でも紹介いただいております。

地区交流会 ～秋季行事～のご案内

詳細は、メールおよび京機会HPでご案内いたします。

- 1) 開催時期:平成27年11月中旬(予定)
- 2) 会 場:広島市内
- 3) 行事内容:支部役員連絡会議/会員交流会





H26年度 秋の行事・総会のご報告

平成26年12月6日、7日に秋の行事を行いました。今回は、諫早高校にてエネルギーに関する講義と実験授業を行うとともに、小浜温泉にあるバイナリー発電とバイオディーゼル燃料製造設備の合同見学会を行いました。16名の会員の皆様に加え、諫早高校から40名の生徒と3名の先生がご参加下さいました。支部単独の行事としては最大規模で、大変賑やかな行事となりました。

1) 出前講義・合同実験

出前講義は、諫早高校の理科教室を借りて理数系の2年生のクラスを対象に実施しました。

最初に、小浜温泉のバイナリー発電システムの開発者である松村昌義さん(S54)に開発の経緯、メカニズム、開発ポイント、今後の適用拡大用途等をわかりやすく講義いただきました。続いて、藤川卓爾さん(S42)が「エネルギーの話」という演題で、人類が有史以来どのようにエネルギーを操ってきた等、さまざまな資料を用いながら、学生向けにおもしろくご説明下さいました。

後半の実験タイムでは、風力発電風車、簡易直流モーター等の試作に生徒さんと共に挑戦しました。成功した実験、失敗した実験等々ありましたが、少なくとも多くの生徒さんの心にもものづくり技術の面白さを伝えることが出来たように思います。また、会員の方も若い頃の純粋な技術への好奇心が蘇ってくるように、皆さん、高校時代の心持ちに立ち返って生徒さんと一緒に楽しい時を過ごしました。昼食は、会員が分かれて生徒さんの席にお邪魔しミニ昼食会を行いました。高校生活のこと、進学のこと、京大のこと、社会人になってからの仕事のこと等、生徒さんとざっくばらんないろんな話をしながら、懇親しました。



2) 合同見学会

生徒さんと共にバスで小浜温泉へ移動し、「①温泉熱バイオディーゼル燃料製造プラント、②温泉熱製塩プラント、③日本最長の足湯、④温泉バイナリー発電プラント」を見学しました。この機会に生徒さんたちが、現状のエネルギー問題に少しでも想いを馳せて頂けたなら今回のイベントは大成功であったと思います。



3) 支部総会

支部総会は橘湾を一望出来る小浜温泉観光案内所で行いました。藤原会長からのメッセージをお伝えするとともに、1年間の支部活動報告と平成26年収支報告がありました。また新事務局長に石黒淳一さん(S61)、新事務次長に保木本達也さん(H元)、新幹事に若林嘉幸さん(S54)を選任しました。平成27年の春の行事については中国四国支部との合同開催を視野に検討することで合意しました。



その後、雲仙九州ホテルへ移動し懇親会を行いました。宿泊組はその後も夜遅くまでカラオケで騒ぎました。長崎日帰組も帰りのバスの中で大変盛り上がったそうです。



4) オフショナリティ

翌朝、雲仙地獄、雲仙観光ホテルを散策しました。宿泊した雲仙九州ホテルも雲仙観光ホテルも伝統ある洋風ホテルで、日本の温泉の情緒とモダンでハイカラな風情を合わせ持つ雲仙の魅力堪能しました。



当初予定していた仁田峠へのドライブが雪による通行止めで叶わなくなったので、その後は島原へ移動して世界ジオパーク登録に合わせ整備された「雲仙岳災害記念館」を見学し、夕刻解散しました。

**平成27年九州支部<秋の行事>のご案内
高校での出前授業・工場見学・支部総会**

日時：平成27年12月5日(土)

<出前授業> 福岡県立小倉高校
演題：「エネルギーについて」(講義と合同実験)
講師：ギンズエンジニアリング(株) 藤川卓爾氏(S42)

<工場見学> 北九州エコタウン地区

<支部総会・懇親会>

会場：西日本工業倶楽部(予定)

<翌日オフショナリティ>

北九州・筑豊地区産業革命遺産見学

(官営八幡製鉄所本事務所、河内ダム他)

詳細は、京機会ホームページならびにメールでお知らせします。



H27年度 春の行事のご報告
～ 中国四国支部との合同開催 ～

九州支部では去る平成27年5月23日(土)、24日(日)に、中国四国支部と合同で春の行事を開催しました。合同開催は初の試みでしたが、ご家族10名を含む計46名の方々がご参加下さり賑やかな行事となりました。

● **宇部興産セメント事業見学・講演会・懇親会**
(平成27年5月23日開催)

宇部興産(株)では、石灰岩露天掘り鉱山からセメント工場、鉱山地区と瀬戸内地区の工場をつなぐ専用道路、港湾横断橋、石灰やマグネシウムを原料とした各種化学製品の製造工場、専用港等セメント事業に関わるほぼすべての設備とインフラを自社で所有し管理されておられます。全長31.94kmに及ぶ日本一長い構内道路である宇部興産専用道路、宇部港を横断する箇所には橋長1020mの興産大橋、秋吉台伊佐地区の石灰石露天掘り鉱山を見学し、その壮大なスケールに皆圧倒されました。講演会では、宇部マテリアルズ(株)の白井秀平取締役から宇部興産(株)のセメント・マグネシウム関連のマテリアル事業の業容をご紹介頂きました。



懇親会では日頃の単独支部での行事ではお会いする機会の少ない他支部の方々ともゆっくり歓談出来ました。話は尽きず、夜遅く二次会まで盛り上がりました。



● **ゴルフ交流会** (平成27年5月24日開催)

宇部72カントリークラブの万年池東コースにて、9名の参加のもと開催されました。美しい森と湖をバックにプレーし親睦を深めました。(P.10に写真掲載)

<以上、中国四国支部主催行事>

● **萩・山口観光ツアー** (平成27年5月24日開催)

観光ツアーでは、萩駅、松下村塾、吉田松陰生家、伊藤博文旧宅、萩城下町を見学しました。

NHKの大河ドラマ「花燃ゆ」の舞台となった史跡をまのあたりにしながら、萩で育ち日本の歴史を動かした幕末の志士の人物像やそのふるさとの環境を肌で感じ取ることが出来ました。その後、世界遺産となった萩反射炉を見学しました。鉄造りに挑戦し、国を守ろうと考えた幕末の技術者たちの熱い想いが伝わってきました。(P.10に写真掲載)



その後山口市へ移動し、明治から昭和にかけて多くの政治家が集った料亭「菜香亭」を訪ね、佐藤栄作が愛用した北客間で昼食会を行いました。幕末から明治・大正・昭和の有名政治家の書がたくさん飾られており、熱き想いをぶつけ合い国の将来を語り合った志士たちの姿を偲ぶことが出来ました。



瑠璃光寺では、五重塔について優美な外見と耐震性を兼ね備えるためのデザイン上の工夫を細かく学びました。その後、希望者は山口駅～新山口駅間を、SLやまぐち号で移動しました。哀愁を帯びた汽笛と蒸気機関車の駆動系からくる独特な客車の揺れ心地を皆で楽しみました。



<以上、九州支部主催行事>

「東北の会」からのお知らせとご報告

「東北の会」2015年例会を、平成27年3月12日(木)に、郷土料理店「あら浜」(仙台市青葉区)にて開催いたしました。

今回は、京機会会員と東北大学機械系教員との合同の会として開催いたしました。参加者は8名(内、京機会会員5名)で、2時間半の楽しい一時が過ぎました。

次年度例会につきましては、時期がまいりましたらメールにてご案内させていただきます。

他支部会員のご参加も歓迎いたしますので、是非、みなさま、東北地区にも足をお運びください。





■ 異業種交流会

・第37回:平成26年10月17日 参加者19名
会場:㈱ジェイテクト 奈良事業場
講演:「自動車用ステアリングの歴史と将来」
研究開発本部 川原 禎弘氏

・第38回:平成27年4月15日(水) 参加者39名
会場:神戸製鋼所高砂工場
講演:「水素ステーションへの神戸製鋼の取り組み」
(株)神戸製鋼所 高木 一氏(H16)
「真空フィルム成膜装置「ロールコート」の紹介
～設計開発の実務と大学で学んだ事との関わり～」
(株)神戸製鋼所 大庭 尚樹氏(H16)

第38回の異業種交流会は、学生の就職活動への意義を考慮して、SMILE学生の参加を呼びかけました。その結果、11名の学生の参加者を含めて開催されました。

鋳鍛鋼工場にて幅広い寸法・規格にわたる各種大型設備の製造工程を見学、高砂事業所の研究開発についての講演、さらに懇親会を通じてOB学生の親睦を深めることができました。3月に開催された幹事会で急遽開催を決定したため、受け入れ等の準備にご尽力いただいた関係者の方々に謝意を表したいと思います。



■ 産学懇話会

・第41回:平成26年10月11日(土) 参加者33名
会場:京大吉田キャンパス物理系校舎2F 216室
講演:「電気事業における火力発電の役割」
関西電力(株) 大塚 弘雅氏(S61)
「小型バイナリー発電システムの開発と適用」
(株)神戸製鋼所 成川 裕氏(S61)
「不利益と運転支援システム」
京都大学准教授 平岡 敏洋氏(H6)

・第42回:平成27年7月18日(土) 参加者43名
会場:京大吉田キャンパス物理系校舎2F 216室
講演:「ハイブリッド車およびプラグインハイブリッド車の現状と将来」トヨタ自動車(株) 安部 静生氏(S57)
「固体酸化物形燃料電池に関する最近の話題」
京都大学准教授 岩井 裕氏(H5)
「自己充電型バッテリー電車(Smart BEST)の開発概要について」近畿車両(株) 中本 和男氏(H2)

年に2回の開催が恒例となった産学懇話会、第42回は電池をテーマに3件の話題提供がありました。

はからずも車や鉄道の話が集まり、参加者には乗り物オタクも多かったようです。さすが機械系出身。このような集まりでしか聞けない興味深いお話を堪能した後ですから、これもまた恒例の懇親会では話題が尽きませんでした。

第43回は、10月3日(土)に、航空機をテーマに開催いたします。詳細は、京機会HPをご覧ください。

■ 京機カフェ

詳細、申し込みは関西支部ホームページを参照下さい。

● 京都あそび

・第3回:平成27年4月4日(土) 参加者16名
「旧江若鉄道線路跡を歩き大津市歴史博物館へ」
今回は京都を離れ、滋賀県を走っていた江若鉄道の歴史を訪ねました。京阪浜大津駅から江若鉄道線路跡遊歩道を歩き、大津市歴史博物館で開催の「江若鉄道の歴史」企画展を見学し、京阪別所駅近辺で昼食、懇親会を行いました。前日までの大雨も止んで行楽日和となり、途中では線路跡遊歩道から琵琶湖疏水の取り入れ口へ寄り道し、満開の桜を満喫しました。解散後も有志で満開の三井寺へ行かれ、充実した一日となりました。



● 文楽鑑賞会

・第12回:平成27年8月1日(土) 参加者15名
場所:国立文楽劇場
演目:生写朝顔日記(しょううつしあさがおばなし)
芸州岸戸藩家老秋月弓之助の娘深雪は、宇治川の蛍狩りで宮城阿曾次郎と互いに恋い染める。深雪は縁談を拒んで家出し、流浪のすえに盲目となって阿曾次郎が扇子に書いて贈った「朝顔の歌」を歌って門付をする身になるという悲恋の物語。
家族連れの常連の方々、初参加の2回生・時津君等、皆さん各々に舞台芸術の良さを楽しまれたことでした。





●ミュージックカフェ

- ・第4回:平成26年11月28日(金) 参加者12名
場所:DINING BAR Oxygen
内容:BEATLES PARTY~Play with BEATLES~
- ・第5回:平成27年2月27日(金) 参加者15名
場所:Café Greco(大阪道頓堀近く)
内容:演歌 de PARTY

日本コロンビア所属の若手美人歌手春奈佑果さんを芸人ご用達のカラオケスペースにお招きして京機会独占。至近距離での生演歌で魅了するだけでなく、観客を宴に引き込むエンタテナーはさすが。春奈さんの誘導でプロとのデュエット数珠つなぎに。参加型の演歌の宴に大盛り上がり、大満足のカフェとなりました。



- ・第6回:平成27年9月6日(日) 参加者5名
場所:京都 高台寺 方丈
内容:じゅん&ネネに、もう一度会いに行こう

●大阪あそび

- ・第5回:平成27年4月18日(土) 参加者14名
「玉造~上町台地の歴史を辿って大阪歴史博物館へ」
下町情緒溢れる玉造駅から、大阪陣にて徳川方を撃退したかつての真田丸の跡、三光神社・心眼時へ。歴史重ねる上町台地にて、歌舞伎「傾城阿波鳴門」の舞台となった善福寺、高山右近や細川ガラシャを偲びつつ、難波宮跡公園と大阪歴史博物館を巡りました。連日の雨天から一転し晴天となり、「いつもの場所谷町四丁目」にて親睦を深め解散となりました。



●ゴルフカフェ

- ・第6回:平成27年4月21日(火) 参加者10名
場所:新大阪ゴルフクラブ
少し寒いながら、晴天に恵まれ、昭和40年から53年卒業の10名参加で、グロスのスコアは95から133でした。ダブルペリアの結果、急遽参加いただいた谷口寛氏(S43)が唯一の90台で初優勝されました。

2位は橋永雅夫(S50)氏、3位は並木宏徳氏(S44)でした。プレー後はグローバルな近況報告と情報交換で楽しく過ごしました。

第4回は、平成26年10月31日に同会場で開催し、6名の参加でした。次回(第7回)も、同会場で京機会総会翌日11月8日に開催です。詳細はP.4をご確認ください。



●ビジネス倶楽部

- ・第6回:平成27年2月13日(金) 参加者14名
場所:イオンテクノセンター
講演:「イオンテクノセンターの紹介」

代表取締役 石垣 祐紀氏
「イオン工学とは」特別顧問 浅利 正敏氏
「ナノへの挑戦」技術開発部 川野輪 仁氏

石垣社長、浅利特別顧問が半導体製造における基本プロセスでもあるイオン注入技術を、NEDOの研究所として開発してきた20年を越える歴史を講演され、この技術がシリコン半導体からSiCパワー半導体にも拡大利用されて業績も上向き、民営化に成功した一例となっている現状を説明されました。そして技術講演とセンター見学を通して、参加者が最先端技術を肌で感じる事が出来たのは大きな収穫でした。第7回は、来春開催予定です。

●京機私塾(U-40)

- ・第3回:平成27年2月18日(水) 参加者22名
場所:カフェラボ(グランフロント)
講演:「技術者のためのデザインのお話
- 技術・機能とデザインの関係について -」

京都市立芸術大学 辰巳 明久教授
前回開催時、タイトルのような話題の要望が出たため、京大デザインスクールの講師も務められた辰巳教授に、「デザインとは?」から、「バカとデザイナーは使いよう」とのことで、技術者との連携の在り方についてお話をいただきました。懇親会では、講師のお話を詳しく伺うとともに、所属や年齢越えた参加者同士の交流ができました。





● 産業遺産探訪

・第4回:平成26年11月15日(土) 参加者12名
場所:大阪倶楽部会館
講演:「先達に導かれて技術史の世界を遍歴する」
関西大学名誉教授 下間 頼一氏 (S25)



・第5回:平成27年6月12日(金) 参加者14名
場所:大阪倶楽部会館
内容:森口 透氏(天野 到氏、S40)のご講演と氏を囲む
アフタランチョンの座談

今回は、文学作品に結晶した追憶の産業遺産を探訪することを企図しました。1980年代、神戸製鋼がアメリカへタイヤ加硫プレスを輸出しようとした時、アメリカの同業会社が、受注阻止の一環として仕掛けた特許訴訟に、天野氏が当事者として関わった経験をもとに創作された小説が題材となりました。事件の内容、文学作品としての評価、日本とアメリカの企業社会、その他いろんな立場からの発言が活発に行われました。

**平成28年度 関西支部総会・新年会は、
平成28年1月23日(土)に、ホテルグランヴィア大阪にて開催します。詳しくは別冊案内をご覧ください。**

中部支部からのお知らせとご報告

中部支部総会のご報告

日時:2015年4月11日(土)
場所:豊田自動織機「シャインズ」 参加者:92名
今年の総会は、本部より藤原会長にも参加頂き、支部活動の更なる活性化のための幹事増強案を提案し承認頂きました。また、講演会では元鉄道総合技術研究所の藤江恂治様による「浮上式鉄道開発の経緯と中央リニア新幹線の動向」についての講演を頂き、リニア新幹線開発の歴史の一端に触れることができました。北條正樹教授からは「複合材料の夢と現実～賢く癖のある材料の最新状況と疲労および破壊の研究～」についてご講演頂き、昨今、航空機から自動車の軽量材料としての複合材料の賢い使い方を学ぶことができました。

総会、講演会後は、例年同様に新人歓迎会・懇親会を行いました。若手の会による「下宿マップ」を用いた世代を超えた近所の縁の提供、また、新入会員による出し物によって楽しい有意義なひとときとなりました。今年の中部支部は一味違う!?予感がした1日でした。



技術交流会のご報告

● 第20回: 日時:2014年9月25日(木) 12:30~20:00
場所:トヨタ自動車(株) 堤工場、(株)デンソー安城荘
例年、学生工場見学に合わせて実施の技術交流会は、トヨタ自動車(株)堤工場見学と「ハイブリッド車およびプラグインハイブリッド車の現状と将来」と題し、同社の安部静生様(S57)に講演いただきました。



● 第21回: 日時:2015年7月10日(土) 13:00~20:00
場所:三菱電機(株)稲沢製作所 参加者:30名
名古屋市の北西に位置する稲沢市の、三菱電機(株)稲沢製作所を訪問させて頂きました。稲沢製作所は同社のエレベーターの開発拠点であり、高さ173.0(イナザワ)mのエレベーター試験塔SOLAÉ(ソラエ)の雄姿は東海道新幹線からも眺めることができます。その試験棟の見学と三菱電機(株)湯村敬様より「エレベーターの最新技術動向」についてご講演をいただき、普段何気なく使っているエレベーターの裏側にある最新技術を勉強することができました。また、懇親会では幹事の今村様(S62)司会による時間制限付き自己紹介など楽しい時間を過ごさせていただきました。



[幹事: 今村(ヤマハ発)、奥田(三菱電機)、多田(日本ガイシ)]



中部支部からのお知らせとご報告



第21回
技術交流会
記念撮影

● **第22回**：日時：2015年9月28日(月) 15:00～20:00
 場所：(株)豊田自動織機 高浜工場、(株)デンソー安城荘
 例年、学生工場見学に合わせて実施している技術交流会は、(株)豊田自動織機にてフォークリフトの工場見学と「燃料電池(FC)フォークリフトの取組み」と題し、同社の小崎智広様(H15)に講演いただきました。
 学生には、DMG森精機(株)、(株)豊田自動織機、三菱自動車(株)、トヨタ産業技術記念館を見学いただきました。
 [幹事：一本(トヨタ)、新家(DMG森精機)]

学生フォーミュラ応援ツアー

日時：2015年9月5日(土)
 場所：静岡県小笠山総合運動公園 参加者：13名
 前日までの順位は3位。今年も優勝を期待させてくれる観戦ツアーとなりました。
 レース前のピット見学では学生たちの緊張感ある会話に彼らの思いが感じられました。レースでは、序盤



から好ラップを出し、空力性能が優れている印象の安定した走りを見せてくれていました。前半10周が終わり、応援する我々も、“優勝狙えるかも”と盛り上がりおりましたが、後半はオイル漏れにより、再び雄姿を見ることはなく、リタイアとなりました。優勝は、オーストリアより初参戦した、グラーツユニバーシティオブテクノロジーで、優勝にふさわしい速さを見せていました。新しいライバルの出現で、来年はさらに高い目標に向かって、頑張っていくことを期待しています。
 [幹事：若手の会、戸枝(豊田織機)、杉森(中部電力)、手塚(三菱重)]



新企画第一弾 ～ 匠の技の見学 ～

更なる支部活動の活性化のための新企画第一弾としてヤマハ(株様)のご厚意により、グランドピアノ製作の匠の技の見学と、葛城 北の丸での懇親会・日本庭園散策を計画しています。
 詳細は、メールおよび京機会HPでご案内いたします。

- 1) 日時：2015年11月13日(金)
- 2) 会場：ヤマハ(株)掛川工場(掛川市)、葛城 北の丸(袋井市)

KARTからのお知らせとご報告

9月1日～5日にかけて、第13回全日本学生フォーミュラ大会が静岡県袋井市の小笠山運動公園にて開催されます。私達京都大学フォーミュラプロジェクトKARTは、昨年僅かな差で逃した優勝を奪還することを目標に据え、新車両”KZ-RR13”を開発しました。

昨年度、車両の完成が遅れた反省を生かして製作スケジュールを見直し、昨年比で2か月以上早い4月中旬にシェイクダウンを果たしました。また、新たな挑戦にも果敢に取り組み、学生フォーミュラ界では初となる試みとして、ウイングをはじめとするエアロデバイスを完全にばね下にマウントするツインシャシ構造や、高回転域はエンジンで駆動し、エンジン回転数の低い領域ではモーターで過給圧を補う、電動アシストスーパーチャージャーの搭載を実現しました。

9月1日現在、私達KARTはブレーキテストを除く車検項目を1番目に通過し、順調なスタートを切っております。メンバーの総数は11名と、他の大多数のチームに比べて大幅に少ない状況は変わりありませんが、“少数精鋭”ならではのチームワークの良さを生かし、表彰台の頂点を目指してまいります。

大会の結果は全日本学生フォーミュラ大会のホームページに掲載されるほか、KARTのFacebookにてご覧いただけましたら幸いです。今後とも私達KARTの挑戦を温かくお見守りくださいますよう、心よりお願い申し上げます。

2015年度プロジェクトリーダー 藪 和希
 Facebookページ：
<https://www.facebook.com/KART.official>



(注)本原稿は、編集の関係で9月1日付で投稿いただきました。第13回学生フォーミュラ大会(9/1～5、エコパ(静岡))やKARTの今後の活躍・展望は、京機短信等でご紹介いたします。
 <京機会事務局>

学生会員への京機会活動

京機会は、卒業生のための同窓会組織でもありますが、近年、学生会員(機械系専攻在学学生)向けの行事や支援も数多く行っています。

2回生 工場見学会

2回生講義「機械製作実習」の一部として実施する工場見学会に対して、見学先の手配などの支援を行っています。本会は、機械システム学コースの勉強と実社会での技術者の活動の関係を知る貴重な機会です。

平成27年度は、6月18日(京大創立記念日)に、住友電気工業㈱と関西電力㈱を見学しました。

中部・関東工場見学会

機械システム学コースの公式行事で、京機会、京機会中部支部、関東支部、京機会学生会SMILEの協力のもと実施される2泊3日の工場見学ツアーへの参加費補助を行っています。見学の他に、懇親会には京大OBの若いエンジニアが多数ご参加いただき、社会人と知り合うことができます。普段は聞けない社会人の本音を聞かせていただくことができ、将来の就職に役に立つ企画です。平成27年度は、9月28日～30日に実施され、DMG森精機㈱、豊田自動織機㈱、三菱自動車工業㈱、日本航空㈱、新日鐵住金㈱を見学しました。

SMILE主催 工場見学会

京機会各支部(関西・関東・中国四国・九州)のご協力より、京機会学生会SMILE主催の工場見学を実施しています。京機会からは、参加学生に一部補助金を提供し、参加しやすい環境を作っています。また、各支部や訪問企業からも多大なるご尽力をいただいています。

京機会各種行事の参加

学生会員は、京機会の各種行事への参加を歓迎されています。特に懇親会では格安の学生価格で参加できます。(但し一部適用されない行事もあります。)

修士修了生・卒業生記念写真撮影

機械理工学・マイクロエンジニアリング専攻の学位授与式、ならびに機械システム学コース卒業証書授与式終了後、記念撮影を行っています。(下記写真)

修士修了記念パーティー

新社会人となる修士学生会員を対象として、博士修了・学部卒業の学生会員も交え、学位記授与式後の記念写真撮影後、記念パーティーを開催しています。



新社会人への記念品贈呈



新社会人となる学生会員には、修士修了パーティーへの招待と共に、京機会特製本皮名刺入れを贈呈しています。

学生と先輩との交流会

学生会SMILEとの共催で、毎年約100社の企業にご参加いただき、各社からも好評をいただいています。

平成28年度は、平成28年3月4日(金)に京都リサーチパークにて開催します。学生会員は、早期申込により懇親会にワンコイン(500円)で参加できます。

脇坂基金の運用・管理

脇坂基金は、国際会議等で初めて研究発表する学生に交通費等を補助します。京機会は、本基金の運営を預かり、学生への対応を行っています。

<修士学生会員のみなさんへ>

「京機会 海外へチャレンジ・脇坂基金」に応募ができます。申請方法は、京機会ホームページに掲載しています。E-mailでも案内します。



脇坂基金:国際会議等で初めて研究発表する場合、基金より交通費等を補助します。状況により修士以外の学生会員の応募も可能です。

平成26年度 学位授与式の風景

平成27年3月23日、24日に、機械理工学専攻、マイクロエンジニアリング専攻(大学院)、機械システム学コース(学部)学生全員の出席を得て学位授与式を開催しました。23日には、京機会主催で記念パーティーを開催しました。会長、専攻長、コース長からの祝辞、賞の授与と卒業記念品贈呈がありました。



京都大学 国際科学イノベーション棟

京都大学は、これまで産学公連携から最も遠い大学だと考えられてきました。本学は、基礎研究を重視し、研究大学として研究を通じて将来日本の産業界・経済界を担う研究者の育成を第一にと見られることが多い大学です。しかし、私が執行部に在籍した6年間で、欧米のTOP大学よりは少ないですが、特許収入は年間2億円を超え、国内1位の特許料収入を得るようになり、産学連携による共同研究費においても日本TOPとなりました。これはすなわち、基礎研究を重視するということが、研究の裾野が広くなり、その結果、産業界からも研究開発成果と大学の有する研究力が評価され、共同研究の機会も増加すると言う、基礎研究と技術移転の効循環が生まれた結果と考えることができます。

そのような状況において、キャンパス内には、産学公が連携する研究施設やインキュベーション施設がこれまで、ありませんでした。2008年以降、宇治キャンパスには先端イノベーション拠点施設が、医学部校内には先端医療機器開発・臨床研究センターとメディカルイノベーションセンターが経済産業省の補助により建築され、産学公による共同研究と技術移転の拠点として利用されています。さらに、2012年度の文部科学省の補正予算により、国内のみならず海外の企業や研究機関さらに、京都府・京都市等の自治体やTLOも居室・実験室を構え、アンダーワンループで共同研究を実施・推進することができる拠点として、国際科学イノベーション棟が本年3月に完成し、5月25日に開所式(次頁写真)が行われました。

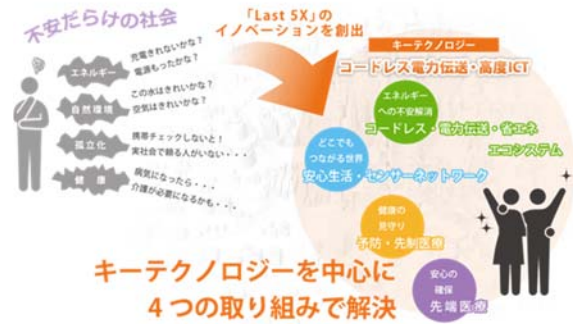
国際科学イノベーション棟は地下1階地上5階建て、総床面積は24,000㎡あります。写真をみてもらおうとわかりますように、建物は2棟を3階から上でつないだ形をしており、東側の建物は主にオフィスが、西側の建物と地下には実験室が設けられ、学内の公募により産学連携を目的とした共同研究企業が入居しています。

機械系は2013年度に桂に移転しましたが、国際科学イノベーション棟の東側の建物は、機械系が長年居室・実験室としていた工学部2号館の北半分建っていた場所に位置しています。



現在、この国際科学イノベーション棟では、文部科学省が進めるCOI(Center Of Innovation)Stream事業として、本学で進める「活力ある生涯のためのlast5Xイノベーション拠点」プロジェクトの研究開発が進められています。

Last 5Xとは、人、情報、エネルギー、健康、環境の5つを同時につなぎ合わせる5つの技術(送電・通信・センシング・先端医療・予防/先制医療)を用いて、家庭での壁からの5mのコードレス化、屋外における50mから5kmの見守り、遠く500km離れて暮らす家族・仲間との日常の共有を可能にすることを意味しています。
(<http://www.coi.kyoto-u.ac.jp>参照)



この研究開発プロジェクトは、2013年度から9年間の国家プロジェクトで、30社以上の企業と70名以上の教員が参加し、Last 5Xイノベーションの実現を目指して研究開発が進められています。もう少しわかりやすく説明しますと、人が生涯にわたって尊厳を持ち、社会の一員として充実感を得ながら挑戦できる「しなやかでほっこりした」社会を実現するため、コードレスな電力伝送と高度ICT技術が支える安心生活、センサーネットワーク、予防・先制医療、先端医療の領域において、大学と企業が専門分野と業種を超えて垂直・水平連携した研究開発を行います。特に、世界に先駆けて長寿高齢化社会を迎える日本において、エネルギー・自然環境・孤立化・健康への不安を軽減できる最先端技術の研究開発と社会実装へ取り組んでいます。(下記図参照)



2016年度京機会総会は、新たに完成した国際科学イノベーション棟のイベントホールにて開催します。

是非、京都大学の産学公連携拠点のご見学と共に、京機会総会へのご参加もお待ちしております。

工学研究科
マイクロエンジニアリング専攻
教授 小寺 秀俊
(元 産学連携・
渉外担当理事・副学長)



国際科学イノベーション棟開所式

●京機会総会案内は、P.3をご参照下さい。


教員の異動


退職、転出、異動

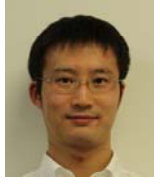
- ◆**韓 成雄助教**：平成26年7月31日付退職。
National Institute for Nanomaterials Technology, Pohang University of Science & Technology, Korea へ
- ◆**佐藤統一助教**：平成26年10月1日 鹿児島大学大学院理工学研究科機械工学専攻の准教授に昇任
- ◆**根 和幸助教**：平成26年10月31日付退職。NECへ
- ◆**小森 悟教授**：平成28年3月31日定年退職予定
- ◆**青木一生教授**：平成28年3月31日定年退職予定
- ◆**斧 高一教授**：平成28年3月31日定年退職予定
(航空宇宙工学専攻)


新任


- ◆**川上浩司特定教授**：S62京大・工・機械系卒、H元同大学院工学研究科・修士課程修了、同年岡山大学工学部助手、H10本学情報学研究科助教授、H26本学デザイン学ユニット特定教授。システムデザイン論、特に不便の効用を活用するデザインの研究に従事。島根県出身。
- ◆**木野村淳教授**：S60大阪大学・基礎工学部・電気工学科卒、S62同大学院基礎工学研究科・修士課程修了、H2同博士後期課程修了、H2大阪大学基礎工学部電気工学科助手、H4大阪工業技術試験所、H5大阪工業技術研究所、H13産業技術総合研究所。粒子線による材料の照射効果と分析技術の研究に従事。岐阜県出身。
- ◆**Anthony Beaucamp講師**：H12 University of Science & Technology, Dept. of Physics (France) 卒、H3 UMIST, Dept. of Instrumentation & Analytical Science (UK) 大学院修士課程修了、H24 Zeeko Ltd., (UK) 入社、H24中部大学大学院工学研究科機械工学専攻博士後期課程修了、H25日本学術振興会外国人特別研究員、H27.4.1京都大学大学院工学研究科マイクロエンジニアリング専攻講師、超精密研磨に関する研究に従事。フランス出身。

◆**亀尾佳貴助教**：H18京大・工・物理工卒、H20同大学院工学研究科・修士課程修了、H23同博士後期課程修了、博士(工学)、H23.4.1大阪府立大学大学院工学研究科機械系専攻助教、H27.4.1本学工学研究科マイクロエンジニアリング専攻助教。環境の変化に対する生体の適応的な応答現象に関するバイオメカニクス研究に従事。大阪府出身。

◆**遠藤孝浩助教**：H18東京工業大学大学院総合理工学研究科博士後期課程修了。同年、岐阜大学工学部助手、H19同助教に配置換え、H27本学機械理工学専攻助教。ハプティックインタフェースをはじめとする高操作性・高作業効率を期待できるロボットの遠隔操作システムの研究開発、柔軟メカニカルシステムの制御に関する研究に従事。福島県出身。

◆**松田直樹助教**：H22京大・工・物理工卒、H24同大学院工学研究科・修士課程修了、H27同博士後期課程修了、H27.4.1本学機械理工学専攻助教。構造材料の健全性を非破壊的に評価することを目的として、材料の非線形性を考慮した弾性波伝搬挙動の研究を行っている。兵庫県出身。

◆**名村今日子助教**：H22京大・工・物理工卒、H24同大学院工学研究科・修士課程修了、H27同博士後期課程修了、H27.4.1本学マイクロエンジニアリング専攻助教。ナノ構造薄膜の光熱変換特性と熱によるマイクロ流体駆動への応用に関する研究に従事。京都府出身。

◆**岸本将史特定助教**：H20京大・工・物理工卒、H22同大学院工学研究科航空宇宙工学・修士課程修了、H25.3同博士後期課程修了、H25.4英国Imperial College London日本学術振興会海外特別研究員、H27.4.1本学航空宇宙工学専攻特定助教。固体酸化燃料電池(SOFC)の電極微構造3次元観察、定量化、数値モデル開発などの研究に従事。滋賀県出身。

学生会SMILEからのお知らせとご報告

バドミントン大会のご報告

日時:平成27年4月18日(土)

会場:京大桂体育館(船井交流センター)

学生会SMILEの広報と機械系学生同士の親睦のために、毎年行っておりましたフットサル大会を、今年はバドミントン大会に変更いたしました。研究室内・研究室間の交流を深めることを目的に開催された本大会では、普段運動する学生もそうでない学生も、チームで一致団結して優勝目指して全力でプレーしました。



インターンシップ祭のご報告

昨年までと違い、就職活動が後ろ倒しになったため、インターンシップ祭を開催いたしませんでした。

インターンシップ祭は、例年5月、就職活動を終了した修士2回生の方をパネラーとして壇上に迎え入れ、参加されたインターンシップのお話をさせていただくというものです。しかし、就職活動が後ろ倒しになってしまった関係上、5月の段階で就職活動を終わらせていらっしゃる方が少なく、パネラーの確保が難しいということで、今年のインターンシップ祭の開催は見送りました。その代わりに、昨年作成したインターンシップ祭用の冊子を、機械系の各研究室に配布することで、みなさんにインターンシップへの興味・関心を持ってもらえるよう対応いたしました。

工場見学のご報告

9月28～30日開催の機械システム学コース公式行事「中部・関東工場見学」では、広報をはじめとする各種の運営に対し、全面協力いたしました。

また11月20日は、SMILE主催で関西地区工場見学を開催します。次号にてご報告いささせていただきます予定です。

関東・中部工場見学

最先端の技術と人を、現場で知る — **FACTORY TOUR 2015**

応募締切: 9/7 (月)
日程: 9/28 - 9/30

みなさんの先輩である京大OBが働く場所で、機械系のものづくりを見学します。OBの方々との懇話会の場もあり、将来を想像し考える機会にもなります。

費用: 20,000円(概算) + 都内の交通費
往復交通費+宿泊費+他(補助込)
集合: 京大 / 解散: 京都駅
非京機会員は29,000円
※京機会員・第二世紀事業会の補助9,000円
※非会員もこの機会に会費を払っていただければ補助の対象になります。

見学先:
日本航空、三菱自動車
新日鐵住金、豊田自動織機
DMG森精機、産業技術記念館

詳細・質問・申込連絡先
kojo2015@mepe.kyoto-u.ac.jp
または検索 ↓

学生と先輩との交流会

平成28年3月4日(金)に
「京都リサーチパーク」にて開催します!

詳細が決定次第、学生会員には、ポスターや電光掲示板、E-mailで案内します。

京機会学生会(SMILE)

京大機械系の学生同士・OB間の交流を促進するために設立された学生を主体とする団体です。毎週ミーティングを開き、様々なイベントを計画・実行しています。

新入会員も随時募集中!

E-mail: keiki.smile@gmail.com

会員のページ



学年・研究室同窓会開催のご案内

1970年卒同窓会

1. 日時:11月14日(土) 12:00～14:30
2. 場所:リーガロイヤルホテル京都
3. 会費: ¥10,000

夫人同伴歓迎です。夫人会費5,000円
4. 出欠、近況は、下記の各務のe-mailまたは京機会HPの出欠登録システムへお願いします。
(<https://keikikai.securesite.jp/event/form/?id=83>)

幹事:各務嘉郎、松久 寛

会田研同窓会

平成27年11月6日(金)午後、会田研同窓会を開催いたします。是非ご参加下さい。

詳細は、京機会HP <http://www.keikikai.jp/dousoukai/dousoukai_osirase/dousoukai_osirase.html>をご覧ください。

あるいは、幹事:1969年卒有志までご連絡下さい。
森本、岩崎、江上

京機会ニュース記事投稿のお願い

会員のページの原稿字数は150字以内(厳守)でお願いします。紙面の都合により事務局にて文章を省略させていただきます場合があります。またお送りいただいた写真(画像ファイル)は返却いたしません。ご了承ください。
次号(No.37)締切は2016年7月末日です。担当:富田直秀、鈴木基史、小森雅晴、段 智子



学年・研究室同窓会のご報告

● 学年&研究室同窓会開催案内や掲示板としても京機会ニュースをご利用下さい！

昭和28年（新制）卒クラス同窓会（悟美会）

本会では、平成27年5月12日（火）ホテルグランヴィア大阪でクラス会を行いました。出席者は13名でした。全員、85歳前後ですが、皆元気そうで、お互いに自分の健康状態などについて情報交換し合い、それぞれの近況を語り合いました。

鳥取市から参加の松田氏は、工場の少ない鳥取での中小企業工場経営の現状について話し、社長をこどもに譲り、会長として自社経営にらみをかかせており、また、先祖代々から遺されてきた手回し旋盤など古い工作機械の博物館への寄贈問題について苦慮していることなどを話した。また、神奈川県小田原市から参加の中川（昭）氏は、小田原市の観光について尽力しており、持参した提灯を披露した。このように今回は出席者が多く盛会であった。（中川（隆）記）



1965年卒同窓会（4040会）例会

卒業後50年目の例会を平成27年5月6日に時計台記念館で開催しました。会食と近況報告に続いて琵琶湖周航の歌を斉唱後、カンフォーラに移動して歓談しました。その後、旧機械工学教室、博物館などを見学して自由解散になりました。本部構内で初めて開催したため、例年と少し雰囲気の違い同窓会になりました。

（池内記）



昭和46年卒（教養学部T-10組）同窓会

日時：平成27年3月1日（日）18:00～21:00

場所：横浜 崎陽軒 B1 亜利巴”巴”出席者：9名

一昨年（2013年）7月に鴨川の納涼床で第2回の同窓会を開催しました。その後も関東地区では小規模に同窓会をしていましたが、今回はタイのバンコク、長崎、京都からの参加者もあり、夕食でワインを飲みながら、今年秋の京都での同窓会の準備方法につき話し合いました。そこで決定は次の通りです。T-10の皆さんの参集をよろしくお願いします。（清水記）

<第3回同窓会予定>

日時：平成27年10月17日（土）

場所：京大時計台下「ラトゥール」

昼食会費：ご夫婦での参加を促すため一人でも二人でも同じ会費とする。

幹事予定：増田、新幹線/宿手配世話係：杉本



昭和53年卒学年同窓会

12月6日（土）に京都百万遍の「くれしま」で、卒業以来2回目の学年同窓会を行いました。

2年前に初めての学年同窓会を行いました。37年ぶりの再会という人もおられ、3時間の時間が瞬く間に過ぎ去るひと時を過ごしました。宴の終わりには、琵琶湖周航の歌を皆で合唱しました。

今後は毎年開催しようということとなり、次回は2015年10月に集まります。

なお、同窓会のご案内をメールで差し上げていますが、メールアドレスの不明な方もおられます。

メール案内が届いていない方は、上原までまでお知らせ下さい。



昭和29年卒（洛友会）同期会

平成27年5月18日ホテルグランヴィア大阪で関西地区の総会を開催しました。今回は平成28年以降の総会をどのような形で継続するかを相談したいとの前触れで召集されました。幹事浅野・高井・中井3氏の呼びかけで、10名の参加でした。

今後も総会と謳わず気楽な集いとして継続することにし、場所はホテルグランヴィア大阪で、5月の第2月曜日に固定して開催しようということになり、関東地区の方々とも相談して進めるよう話がまとまりました。関西地区だけでなくその他の地区の会員にも気楽に参加してもらうよう案内いたします。まとめ役は佐野と岡崎が引き受けることになりました。

相談後は、いつものように健康の話から始まり、パーキンソン病・認知症は高齢化によって誰にでも起こる病気で、みんなその予備軍と考えた方がよいのではないかと思うという発言もありました。趣味についても多彩な話が飛び交いました。

洛友会総会の報告は、今回を最終回とさせていただきます。長らくお世話になりました京機会事務局に厚くお礼申し上げます。（岡崎記）



昭和31年卒（泰山会）同窓会

平成26年度泰山会総会を11月20日神戸で9名の参加を得て開催。まず神戸市役所の24階から秋晴れの神戸市街と四周の海・山の展望を楽しんだ後、灘の酒蔵の一つ酒心館を訪れ、銘酒の製造工程の見学と説明を受けたあと様々の銘柄の利き酒を楽しみました。豊富な銘柄には一同感嘆。そのあと館内の料亭で会食を摂りつつ尽きぬ様々の話題で再会の一夕を過ごしました。（友田記）



京岬会（昭和33年卒）同窓会

2014年10月20日「沼津のホテル」にて『第56回の京岬会』を開催しました。二次会では“三途の川の渡り方”の指南などあり、参加者18人が大いに盛り上がった。

前日は「湯河原」にて『囲碁の大会』を開催し、7人が自慢の腕を競いました。

翌日は「新沼津CC」にて『第61回のゴルフコンペ』を開催しました。写真は、スタート前の12人の勇姿です。

プレー後、第62回ゴルフコンペは、来月25日「彦根CC」にて開催と決定しました。（梅本記）



昭和49年卒業生同期会

2014年は昭和49年の卒業から40年の節目の年に当たります。そこで、機械系3学科(機械工学、機械工学第二、精密工学)の全体同期会を企画・開催しました。

京機会卒業生名簿より海外留学生及び逝去者を除いた120名の内、77名より返答を貰いました。

当初37名の出席予定者が、出張や体調不良による欠席で33名となりましたが、10月4日(土)に京都大学楽友会館の食堂で盛大且つ和やかな会を催すことが出来ました。

卒業後も定期的に連絡を取り合っている10人前後を除くと皆40年振りといった顔ぶれで、授業には出なかったが教室以外では良く会っていた連中とかの話もあって、それぞれ話題に事欠くこと無く盛り上がっていました。尽きぬ話に時間は瞬く間に過ぎてしまいましたが、同期会の活動を今後も継続して行こう、と云うことで西の方面の世話人として閑納君、東の方面の世話人として稲本君・高橋君を選び、学年幹事の田上と一緒に各方面でのミニ同期会の開催を企画して貰う事とし、閑納君の音頭による一本締めで会を終えました。（田上記）



昭和25年卒（五十年会）同期会

平成27年5月18日下間邸にて開催しました。出席者は4名(下間、森川、福井、小澤)でしたが、家庭的な雰囲気の中で元気よく最近の状況など話し合いました。

また、下間君の海外活動の一つ「ブータン紀行」の上映など鑑賞、そのタフさに驚愕しました。

次回は平成28年5月第3月曜に開催する予定です。
(小澤記)



晦日会（河本研究室同窓会）

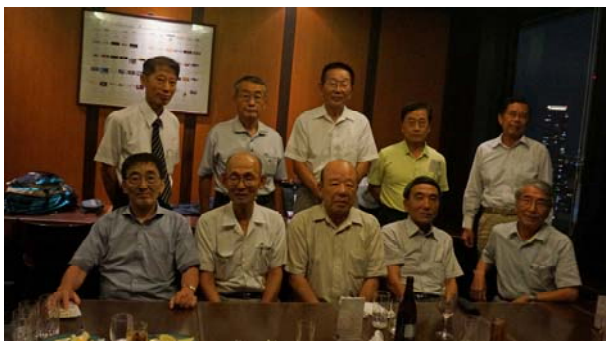
H26晦日会を平成26年8月30日にホテルグランビア大阪19階アブで開催しました。14名が集まりました。自由な歓談であつという間に3時間が過ぎました。

最後に京機会活動について活発な議論がありました。閉会の時刻を過ぎたため、議論を中断し、次回も議論をしようということになりました。



H27晦日会は、平成27年8月29日にホテルグランビア大阪19階アブで開催し、10名が集まりました。

久しぶりの参加であった吉田さん・河野さんを中心として歓談する中、あつという間に3時間が過ぎました。



次回は平成28年8月27日(土)17時から同場所で行います。関心を持たれた方は、幹事川合まで連絡を下さい。
(川合記)

第8回 EK会

平成26年9月20日(土)、(株)神戸製鋼所主催で第8回京機EK会が開催され、36+1(坂戸氏)名の参加がありました。工場見学は高砂工場と播磨工場の2か所で、産業機械や圧縮機を見学しました。食品混練機やタイヤの試験機や圧縮機等を多く見て回りましたが、圧縮機用の大小様々なスクリュを至る所で目にしたため、ねじり飴のようなスクリュの映像が今も頭に強く残っています。

講演は高木氏(H16)による燃料電池車用の「水素ステーション」のインフラ整備と、松村氏(S54)による太陽熱やバイオマス、そして温泉水や工場排熱からの「バイナリー発電」の講演がありました。

懇親会は、江井ヶ島の太陽酒造で開催され、昔ながら手法で酒作りをしている酒蔵の見学もして、美味しい地酒を心行くまで堪能しながらの歓談となりました。



第16回「池上先生を囲む会」

筆者が、1971年4回生の夏休みを第1回燃焼研OB会としてほぼ現在まで夏合宿が開催されていますが、並行して1999年から年長者を中心として『池上先生を囲む会』を毎年開催しています。

10月4日(土):午後、佐川美術館、

夜・大津プリンスホテル『白鳥』で懇親会。

10月5日(日):午前・比叡山延暦寺・根本中堂、

昼・坂本名物本家『鶴喜蕎麦』。

今年は、ご夫妻を囲んで総勢14名が集まり、池上先生は脊柱管狭窄症による厳しい下肢痛を抱えながら初日の懇親会、2日目の標高848m山頂に近い比叡山延暦寺・根本中堂(国宝)までお付き合い下さいました。

来年も池上先生ご夫妻と元気な笑顔でお目に掛かれるのを楽しみにしています。
(岡本記)



垣野義昭名誉教授 訃報

垣野義昭先生は、急性心不全のため京都市左京区の自宅で平成27年2月3日に逝去されました(享年74)。

先生は、精密工学専攻制御工学講座のちに智能機械システム講座を担任され、平成16年停年により退官され、京都大学名誉教授の称号を受けられました。

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。



垣野先生を偲ぶ会

去る平成27年7月19日に精密計測加工工学研究室の同窓会である「垣野先生を偲ぶ会」がリーガロイヤルホテル京都で開催されました。幅広い年代から、71名が出席しました。垣野先生が本同窓会の開催を待たずして、ご逝去されたのが大変残念です。会場には先生在職当時の研究資料や写真が展示され、垣野先生の思い出を語り合いました。



奥島啓式先生と奥島研究室を偲ぶ会

平成26年11月15日(土)に、ウェスティン都ホテル京都にて、「奥島啓式先生と奥島研究室を偲ぶ会」を開催いたしました。奥島先生の13回忌にあたる年でした。

当日は、昭和32年～奥島先生ご退官の年(昭和52年)までの20年に亘る卒業生48名が元気に顔を揃えました。なお、当日の写真集は次のHPをご覧ください。

<http://img.gg/Oq9qvMf> <http://img.gg/zuRYP9k>
<http://img.gg/7DLX9Hq>



奥島啓式先生と奥島研究室を偲ぶ会

平成26 / 2014年11月15日(土) 於: ウェスティン都ホテル京都



吉 菊 山 柳 藤 山立 古 弘 澤 福 岡 田 坂 山 宇 浅 松
村 池 田 原 田 本 木 賀 中 井 垣 櫻 中 上 本 田 田 永
岩 名 山 路 志 摩 岸 本 大 沼 秋 原 森 脇 成 瀬
田 中 深 本 藤 井 川 嶋 中 谷 西 村 吉 岡 橋 橋 天 野 戸 田 尾 三 好
本 谷 鳩 本 岩 田 野 田 堀 尾 星 垣 野 和 田 大 熊 山 本

<京機会事務局より>

奥島研究室同窓生の皆様より、京機会へご寄付を頂戴いたしました。ありがとうございました。

平研・大谷研同窓会

平成26年10月25日(土)に開催しました。同窓会は先ず桂キャンパスにおいて、北村研究室の活動紹介と桂キャンパスC棟の見学を実施し、その後京都タワーホテルに移動して懇親会を行いました。

出席者は大谷先生以下約70名、久方ぶりの再会と新キャンパスでのアカデミックな雰囲気や皆で大いに楽しみ、場所を移した懇親会では出席者全員の近況報告と歓談を行い、あっと言う間の2時間でした。

次回幹事を土井・森本・左近・浦川の4氏と北村先生にお願いしました。(中野記)



鈴木(健)研究室同窓会 (Cava-Cava会)

平成26年11月29日に京都仏光寺烏丸の「しゃぶしゃぶ寅太郎」で開催しました。Cava-Cava会は1995年から2～3年ごとに開催しています。今回は、遠くドイツとシンガポールから駆けつけた元留学生も含め40名の出席者がありました。宴の最中、現在の百万遍と京都大学の風景を、写真を交えてスライドで紹介しました。参加者は変わらない風景を懐かしみ、大きく変化した風景には驚きの声をあげていました。

また今年の8月に京都国際会館で開催された伝熱分野最大の国際会議(IHTC-15)の紹介もありました。

故・鈴木健二郎先生が誘致に尽力された会議でもあります。40年ぶりに京都で開かれた会議で、国内外の同窓会メンバーが様々な形で関わり、京都を舞台に活躍した様子を振り返りました。

大学卒業後は異なる分野の企業や大学にて仕事をする関係から、お互いに専門的な交わりが少ないと思っていましたが、実際は予想もしない形での繋がりのお話がありました。こちらで飛び出し、世の縁と同窓生のありがたさを感じる日となりました。

4時間に亘った宴の終わりには、皆で肩を組んで琵琶湖周航の歌を合唱しました。(巽記)

